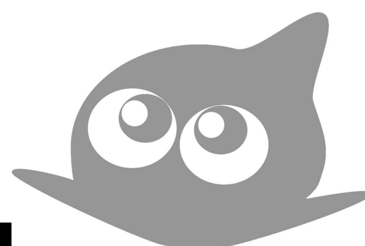
取扱説明書

バルーン投光機

AQUA-LIGHT　GQMM600QRL-Z





サンマックス株式会社

〒342-0005　埼玉県吉川市川藤２６２２

TEL048-981-5329　FAX048-982-4011

San-Max　http://www.sanmax.co.jp

この度は【アクアライト】シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の使用・取扱いの際は本製品の取扱説明書をよくお読みになったうえ安全にご使用ください。お読みになったあとはいつでも見られる所に保管してください。

安全上の注意　※ご使用前に必ずお読みください。

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし製品はすべて間違った使い方をすると故障や事故など人身事故を招く恐れがあります。事故を防ぐためにも次のことを必ずお守りください。

①安全のために注意事項を守る

ご使用上の注意、本製品の注意事項をよくお読みください。

②定期的な点検

年次点検、月次点検、使用前の点検を行ってください。

③故障したら使わない

ランプ、発電機、ポール、ユニット動作がおかしくなったり破損したことに気づいたら直ちに使用を中止し購入店もしくは弊社まで連絡ください。

使用上の注意　※ご使用前に必ずお読みください。

警告

●本製品の改造や本説明書に記載されていない取扱いは絶対しないでください。

●本製品が変形又は損傷した場合には使用を中止し速やかに交換してください。

●分解や改造は火災や感電の原因となります特にユニットは高圧の電流が流れているので絶対に分解しないでください。

●ユニット内部の水タンク内に異物が入ると故障の原因となりますすぐ定期的に水の交換を行ってください。

●電源コードやリモコンコード、水圧ホースはむやみにひっぱったりしないでください。

●コードやホースに亀裂などがありましたら速やかに修理または交換してください。

●ケーブルやスイッチを加工したり重いものをのせたり引っ張ったり傷をつけたりしないでください。

●電源コードやケーブルを抜くときは必ずプラグ部分をもって抜いてください。

●自動車での移動はブレーキとタイヤ止めを使用して転倒、落下などに注意してください。

●ポールに乗らないでください。

●凍結の恐れがある場合は作動液（不凍液）を混入してください。

注意

●湿気やホコリ、油煙、湯気の多い場所での使用しないでください。火災や故障の原因になります。

●異常に高温な場所、直射日光が当たる場所に放置しないでください。変形や故障の原因になります。

●海辺や砂地等での使用は砂ホコリが原因で故障するばかりか修理がきかない場合があります。

●不安定な場所での使用は止めてください。転倒破損の原因になります。

●使用後は必ず電源を抜いてください。

●長期間使用しないときは水圧作動液を補充してください。バッテリーが完全放電しないよう注意してください。

●発電機は発電機メーカの取扱いに従ってください。

お手入れについて

使用後は汚れがついたときはできれいに拭取ってください。

本体のお手入れ

●汚れがひどいときには水で薄めた中性洗剤に布に浸し固く絞ってから汚れを拭取ってください。

●アルコールやシンナー、ベンジン等は使用しない。変質したり塗装がはがれる恐れがあります。

●可動部は定期的に注油してください。

ユニットのお手入れ

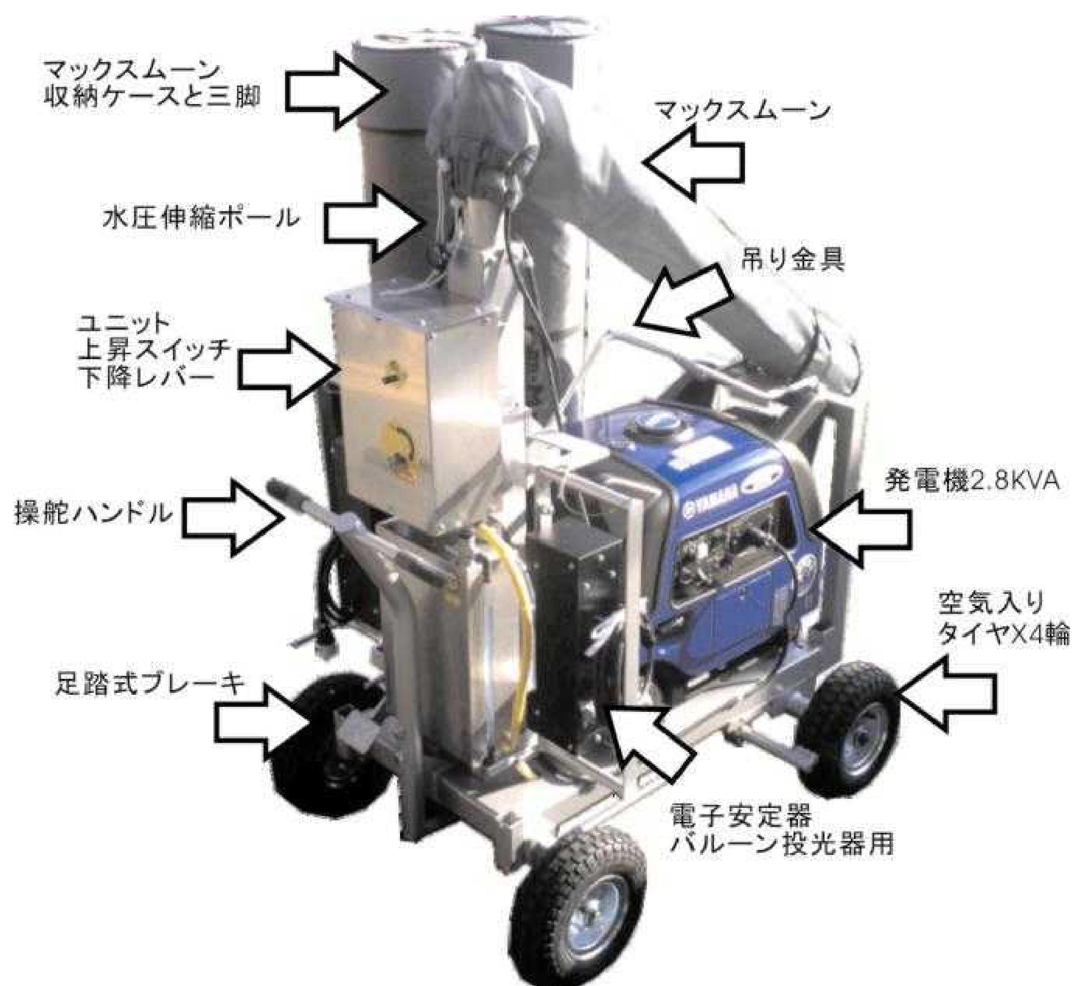
●水（作動液）は定期的に交換し、冬場は凍結しないよう注意してください。

●電源コードやケーブル、水圧ホースも点検清掃してください。

主な仕様

エンジン付き投光機	
モデル	GQMM600QRL -Z(50/60Hz)
最大高さ	3000㎜+投光機
収納寸法	1000x1000x1600㎜
ポール	段数 3 段
昇降駆動	水圧電動(UP -STOP)　AC100V250W
重量(発電機無し)	-
投光器　ランプ	HID575WX1 灯※瞬時再点灯型
ランプ光束 X 灯数	49000LmX1 灯
電流　始動時	7A
安定時	7A
安定器	電子形
電圧　周波数	100 -240V　50/60Hz
タイヤ	空気入りΦ300X4 本
アウトリガー	-
ブレーキ	足踏み式タイヤグリップ
操舵	Ｔ型ハンドル　小回り
その他	上昇時ランプ旋回可能(PAT.P)
発電機	
モデル	EF2800iS インバーター方式
定格出力(最大出力)	2.8KVA（3.2KVA）
周波数	インバーター形　50/60Hz 切り替え
重量(乾燥)	64kg
排気量	0.171L
外形寸法[容積]	680×445×555[167.9]
騒音値 dB（1/4 負荷）　7m 数値	51※～57
始動方式	セル&リコイル・リコイル
定格連続運転時間/満タン時(1/4 負荷)	6.5(16.9)・7.6(20.0)時間
タンク容量/満タン時	

各部の名称



マックスムーン
収納ケースと三脚
マックスムーン
水圧伸縮ポール
吊り金具
ユニット
上昇スイッチ
下降レバー
発電機2.8KVA
操舵ハンドル
空気入り
タイヤX4輪
足踏式ブレーキ
電子安定器
バルーン投光器用

使用方法

水圧ポール

	水圧タンクの上部にある給水口から水(作動液)を十分入れてください。 凍結の恐れがある場合は作動液又は不凍液を混入してください。 凍結に十分注意。 手前に見えるバルブは開けてください。閉めるとポールが昇降しません。 発電機を始動させてください。 電源スイッチをオンにしてランプ点灯。
	ポール操作ボックスのスイッチの上昇スイッチを入れポールを 20～30㎝くらい上昇させエア抜き弁を開けてください。水が出たらエア抜き弁を閉めてください 昇降時フワフワするときはエア抜きをしてください。
	上昇スイッチでポールは任意の高さで使用できます。 ランプを点灯させます。充分明るくなるまで少し時間がかかります。 ポール昇降時にケーブルが引っかからないよう十分注意してください。 最大高さ状態で上昇スイッチを押し続けないでください。 モータの破損原因になります。

	足踏みブレーキを確実にかけてタイヤ止めで動かないようにしてください。
	ポール操作ボックスの下降弁を開けて下降します。上昇するときは閉めて上昇釦を押してください。
	積み下ろし用吊りフックはちゃんと接続されていることを確認したうえで使用してください。素人操作は大変危険です。吊るときは絶対に近づかないでください。
	マックスムーン(投光器)と昇降ポールを作動するにはエンジン発電機を起動してください。※専用取扱説明書を参照

	マックスムーン(投光器)のワイヤーグリップを引き球状にしてください。 解除する場合はワイヤーグリップを少し引きロックピンを垂直にしてください。 ※点灯は球状のときのみにしてください。
	マックスムーン(投光器)の点灯は安定器の ON/OFF で行ってください。 むやみに ON/OFF を繰り返すとランプの故障や寿命が早くなります。 瞬時再点灯型のランプは慎重に取り扱い交換の際はガラスを持たないでください。
	マックスムーン(投光器)は専用取扱説明書を参照

故障診断

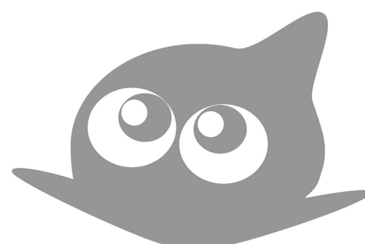
上昇しない	
原因	対策
デコンプ弁が開いている	水圧ユニットのデコンプ弁を閉じる
電源コード、ケーブル	電線の修理
ホースのストップ弁が閉まっている	水圧ホースのストップ弁を開ける
カプラが接続していない	水圧ホースとユニットとリフトカプラに確実に接続する
ポールにエアがたまっている	エア抜きをする
ポールに傷やヘコミがある	ポールの修理又は交換。メーカ工場へ戻す。
水が不足	ユニットに充分水を補給する
自然降下する	
原因	対策
チェッキ弁の異常	チェッキ弁を交換
デコンプ弁が開いている	デコンプ弁を閉じる
ポールから水漏れ	ポールのパッキン交換。メーカ工場へ戻す
ランプ	
原因	対策
球切れ	ランプ交換
安定器不良	安定器交換
断線	ケーブルの再接続
発電機	

メモ

保証期間：ご購入後１年間

消耗品や破損によるものは対象外です。

製造番号	
購入年月日	
販売店	



サンマックス株式会社

〒342-0005　埼玉県吉川市川藤２６２２

TEL048-981-5329　FAX048-982-4011



http://www.sanmax.co.jp